

第23回 食事サービスを考えるつどい

食事サービスは、各地の住民の自発的な活動によって創設・発展してきました。住み慣れた地域での在宅生活を支える Face to Face の活動として、会食サービス、配食サービス、ミニデイ、男性料理教室等、多様な形で地域福祉の推進に貢献しています。食事は、単に老化防止につながるだけでなく、食べる事を通して、人間関係、コミュニケーションを生み出すものです。

今年で23回目となる食事サービスを考えるつどいでは、介護予防の観点からの自治体の取組み「稲城市の元気高齢者の力を活かす新たな地域創りの仕組み」事例や、他の社会福祉制度との関連から、今後の高齢者サービス像全体を捉え、食事サービスの新たな可能性も探りたいと思います。

日時 2007年10月26日(金) 9:50~15:50

会場 飯田橋セントラルプラザ 10階・12階 (受付開始 12階にて9:30~)

主催 東京食事サービス連絡会

共催 東京ボランティア・市民活動センター、全国老人給食協力会

後援 稲城市

参加費 1人 2,000円(資料代含む) 当日会場でお支払い下さい。

申込方法

参加申込書にご記入の上、下記の宛先へ郵送又はFAXにてお申込下さい。

ホームページからも受付可能です。

【申込み・問合せ先】

東京ボランティア・市民活動センター

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸 1-1

電話 03-3235-1171

FAX 03-3235-0050

ホームページ <http://www.tvac.or.jp/>

【締め切り】10月24日(水) 定員 150名

交通

JR：中央線各駅停車「飯田橋」西口下車、徒歩1分。飯田橋駅《西口》を出たら右に曲がり、右側前方に見えるビルがセントラルプラザです。

地下鉄：有楽町線・東西線・南北線・大江戸線「飯田橋」下車、「B2b」出口



第23回食事サービスを考えるつどい 参加申込書

2名以上のお申込の場合は、参加申込書をコピーして下さい。

氏名	
団体名	
住所	〒
電話	
FAX	
メールアドレス	
分科会 (をつけて下さい)	第1分科会 第2分科会

メールアドレスをご記入下されば、今後催事のご案内などを送付させていただく場合がございます。予めご了承下さい。

第 23 回食事サービスを考えるつどい開催要項

以下の企画は現在調整中であり、時間内容など変更になることがあります。予めご了承下さい。

日時：平成 19 年 10 月 26 日（金）9：50～15：50（受付開始 9：30）

会場：飯田橋セントラルプラザ 10 階・12 階

プログラム：

開会挨拶（10：00）

第 部 基調講演（10：10～11：00）

「食と、脳の健康」 講師：古賀 良彦 氏（杏林大学 医学部精神神経科学教室 教授）
いつまでも若く健康な脳でいる為には、何はともあれ、きちんとした生活を送る事が大切です。なかでも食事と睡眠は脳に大きく影響します。でも現代の生活では、この“きちんと食べてきちんと眠る”というのが、なかなか難しいのが現状です。（日本ブレインヘルス協会 HP より転載）～健康の基本である食と、老化予防について学習します。

第 部 シンポジウム「食事サービスとまちづくり」（11：00～12：30）

キーワード：パートナーシップ、地域ケア、住民参加

介護保険や医療制度が改正される中で、地域の福祉ニーズを細やかに集めながら、地域毎に在宅生活を支援する地域福祉を育み、在宅支援の輪を広げる事が益々望まれるものと考えます。稲城市や団体の活動事例を基に、コミュニティ・ケアの構築に向けて、自治体と食事サービス活動との連携のあり方について考察します。

進行：安藤 雄太 氏（東京ボランティア・市民活動センター）

パネリスト：香山 芳子 氏（稲城市福祉部高齢福祉課 地域支援係 課長補佐）

：内藤 佳津雄 氏（日本大学 文理学部心理学科教授）

：安岡 厚子 氏（NPO 法人 サポートハウス年輪）

第 部 報告（13：30～13：50）

「くらしを支える食事サービス」 講師：佐藤 新哉 氏（東京都社会福祉協議会）

食事サービス活動は、多様な形態により高齢者や障害者の在宅生活の支援を行っています。食事サービスを巡る現状と課題について、報告します。

第 部 分科会（14：00～15：20）

各地の活動団体と知り合うことができる機会です。ご参加者の皆さんで、情報交換と交流の機会につながればと考えています。

第 1 分科会「元気になれる食事サービス / 夢を持って継続できる活動を目指して」

進行：青木 節子 氏（八王子長寿社会を考える会）

コーディネーター：野村 知子 氏（桜美林大学健康福祉学部教授）

事例報告：田島 京子 氏（食事サービス加多厨）

第 2 分科会「出会いが始まり 食事サービス」

活動の継続にむけて、広報やネットワークづくりについて知恵を出し合いましょう。これからボランティアしてみたい方もお待ちしております。

進行：渡辺 大亮 氏（すずらん・国立市）

コーディネーター：支え合う会みのり（稲城市）

アドバイザー：清水 洋行 氏（東京学芸大学社会学分野准教授）

総括（15：30～15：50）

山崎 美貴子 氏（東京ボランティア・市民活動センター 所長）

閉会（15：50）